

「ミスキャンパス関西学院」の選考発表で、ウエディングドレス姿で登場した参加者（西宮市甲東園の甲東ホールで）



美と知性

ミスキャンパス選ぶ

「地域」テーマにスピーチも 関学大

「ミスキャンパス関西学院」が1日、西宮市の西宮上ヶ原キャンパスの最寄り駅・阪急甲東園駅近くのホールで初めて開かれた。美

と知性を備えた関西学院大生を発掘し、大学の地元・甲東園の活性化にもつながればとの狙いで、候補者6人がそれぞれの思いを披露するなどして、個性をアピ

ールした。

ミスキャンパス関西学院実行委員会が主催。事前審査を通過した1〜4年の6人が特技などを披露し、ウエディングドレス姿で周囲への感謝の思いを述べた。「地域とのかかわり」をテーマにしたスピーチもあり、6人は「学生の目線に立つことも必要では」「地域の人と交流を持つことで地元が

好きになる」など育った街への思いや、自分なりの活性化策などを訴えた。会場では6人が甲東園駅近くの商店を訪れ、PRする様子も映像で流された。

会場は約300人の学生らで熱気にあふれ、投票も踏まえた審査の結果、ミスキャンパスに社会学部1年の吉川亜樹さん(19)、準ミスキャンパスに人間福祉学部1年の柳田小百合さん(18)が選ばれた。実行委は、今後も地域活性化に役立つ方法を検討していくという。